



## 2014年「タイヤ点検結果」の報告

一般社団法人日本自動車タイヤ協会（会長 野地 彦旬）は、都道府県警察、運輸支局、東日本・中日本・西日本の各高速道路株式会社（旧 JH）、自動車及びタイヤ関連団体と協力し、2014年（1月～12月）に全国で44回の路上タイヤ点検を実施し、このほどその結果をまとめましたので、ここに発表いたします。

### 【タイヤ点検結果の概要】

タイヤ点検を行った車両は、高速道路（含、自動車専用道路）463台、一般道路1,599台の合計2,062台で、これらの車両のタイヤ整備状況は次の通りです。

なお、本タイヤ点検結果の概要及び2013年対比は、別表1～3に示しました。

### 1. タイヤ点検の概要（表-1）

タイヤ点検の結果、表-1の通り、点検車両2,062台のうち、タイヤに整備不良があった車両は405台、不良率19.6%となっており、2013年点検結果に比11.6ポイントの減少となっています。尚、道路別にみると、高速道路のタイヤ整備不良率は29.4%で1.5ポイントの減少、一般道路では16.8%で14.6ポイントの減少という結果となっています。

表-1 タイヤ点検の概要

項目	2014年			参考（2013年）		
	高速道路	一般道路	合 計	高速道路	一般道路	合 計
点検回数（回）	12	32	44	18	21	39
点検車両A（台）	463	1,599	2,062	657	874	1,531
タイヤ整備不良車両B（台）	136	269	405	203	274	477
不良率B/A（%）	29.4	16.8	19.6	30.9	31.4	31.2
対前年増減	-1.5	-14.6	-11.6			

### 2. 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳（表-2）

タイヤの整備状況を項目別にみると表-2の通り、不良率1位は「空気圧不足」で13.8%、次いで「偏摩耗」3.0%「タイヤ溝不足」1.3%の順となっています。

不良率を2013年の結果と比較すると、「タイヤ溝不足」2.0ポイント、「偏摩耗」2.6ポイント、「外傷」0.3ポイント、「釘・異物踏み」0.4ポイント、「空気圧不足」6.9ポイント、それぞれ減少しています。

また、道路別でみた不良率を2013年の結果と比較すると、高速道路では「空気圧不足」4.4ポイントの増加、「偏摩耗」2.8ポイント減少等が見られます。一方、一般道路では「空気圧不足」11.5ポイント、「偏摩耗」2.5ポイントの減少等が見られます。

表-2 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳

区分 項目	2014年						対2013年増減		
	高速道路		一般道路		合 計		高速道路	一般道路	合 計
	件数	%	件数	%	件数	%			
タイヤ溝不足	10	2.2	17	1.1	27	1.3	-1.9	-1.5	-2.0
偏摩耗	13	2.8	49	3.1	62	3.0	-2.8	-2.5	-2.6
外 傷	3	0.6	2	0.1	5	0.2	0.1	-0.5	-0.3
釘・異物踏み	1	0.2	1	0.1	2	0.1	-0.4	-0.2	-0.4
空気圧不足	103	22.2	182	11.4	285	13.8	4.4	-11.5	-6.9
そ の 他	15	3.2	73	4.6	88	4.3	-1.7	-3.6	-2.5
計	145	-	324	-	469	-	-	-	-

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアーを含む。

### 3. 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳（表-3）

タイヤの整備状況を車両グループ別に見ると、表-3の通り「乗用車」の20.7%（13年結果に比べ11.0ポイント減少）、「貨物車」16.3%（同、11.6ポイント減少）となっております。

「特種車」を含めた全体では、2013年の結果に比べ11.6ポイント減少となっています。

グループ別の整備状況としては、「乗用車グループ」で、全て減少、また「貨物車グループ」でも全て減少となっています。

表-3 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳

車種	点検車両（台）	不良車両（台）	不良率（%）	対2013年増減
乗用車	普通乗合(2)	39	4	10.3
	普通乗用(3)	472	73	15.5
	小型乗用(5.7)	828	184	22.2
	軽(5.7)	329	84	25.5
	小計	1,668	345	20.7
貨物車	普通貨物(1)	132	28	21.2
	小型貨物(4)	146	13	8.9
	軽(4.6)	77	17	22.1
	小計	355	58	16.3
	特種(8)	39	2	5.1
合計		2,062	405	19.6

注) ( ) 内数字は、車種ナンバーを示す。

#### 4. 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳（表-4）

車両グループ別・項目別ワースト1位は表-4の通り、乗用車「空気圧不足」16.0%、貨物車「偏摩耗」6.5%となっています。

表-4 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳

車種	項目	タイヤ溝不足		偏摩耗		外傷		釘・異物踏み		空気圧不足		その他		合計
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	
乗用車	普通乗合(2)	1	2.6	3	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4
	普通乗用(3)	1	0.2	7	1.5	0	0.0	1	0.2	49	10.4	21	4.4	79
	小型乗用(5.7)	5	0.6	19	2.3	3	0.4	1	0.1	144	17.4	41	5.0	213
	軽(5.7)	3	0.9	8	2.4	1	0.3	0	0.0	74	22.5	20	6.1	106
	小計	10	0.6	37	2.2	4	0.2	2	0.1	267	16.0	82	4.9	402
貨物車	普通貨物(1)	11	8.3	16	12.1	1	0.8	0	0.0	0	0.0	2	1.5	30
	小型貨物(4)	2	1.4	4	2.7	0	0.0	0	0.0	4	2.7	3	2.1	13
	軽(4.6)	4	5.2	3	3.9	0	0.0	0	0.0	14	18.2	1	1.3	22
	小計	17	4.8	23	6.5	1	0.3	0	0.0	18	5.1	6	1.7	65
	特種(8)	0	0.0	2	5.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2
合計		27	1.3	62	3.0	5	0.2	2	0.1	285	13.8	88	4.3	469

- 注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合がある為、タイヤ整備不良台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。
- 注) 2. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアーを含む。

#### 【まとめ】

今回の結果をみると、「空気圧不足」が2013年結果に比べ6.9ポイント減少しましたが、整備不良率でワースト1位（13.8%）となっています。

当会では今後も引き続き「4月8日タイヤの日」をはじめとした、年間を通してのタイヤ点検実施に加え、タイヤ使用管理リーフレット配布等の安全啓発活動を展開していくこととしています。

本件に関するお問い合わせ先

技術部 : 柴田

電話 03-3435-9092

## 1. 2014年（1－12月）路上タイヤ点検結果

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

年別 道路別 点検項目	2013年				2014年								
	高速道路	一般道路	計	高速道路		一般道路		計	対前年増減				
				対前年増減	対前年増減	対前年増減	対前年増減		対前年増減	対前年増減	対前年増減		
点検回数（回）	18	21	39	12	-6	32	11	44	5				
点検車両A（台）	657	874	1,531	463	-194	1,599	725	2,062	531				
タイヤ整備不良車両B（台）	203	274	477	136	-67	269	-5	405	-72				
不良率B/A（%）	30.9	31.4	31.2	29.4	-1.5	16.8	-14.6	19.6	-11.6				
件数・不良率		件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率		件数	不良率			
タイヤ整備不良の内訳	タイヤ溝不足	27	4.1	23	2.6	50	3.3	10	2.2	-1.9	17	1.1	
		37	5.6	49	5.6	86	5.6	13	2.8	-2.8	49	3.1	
		3	0.5	5	0.6	8	0.5	3	0.6	0.1	2	0.1	
		4	0.6	3	0.3	7	0.5	1	0.2	-0.4	1	0.1	
		117	17.8	200	22.9	317	20.7	103	22.2	4.4	182	11.4	
		32	4.9	72	8.2	104	6.8	15	3.2	-1.7	73	4.6	
計		220	-	352	-	572	-	145	-	-	324	-	
											469	-	
												-	

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率：「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアーを含む。

## 2. 2014年（1-12月）路上タイヤ点検・車種別項目別結果

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目 車種No.	点検車両 (A)	タイヤ整備 不良車両 (B)	不良率 (%) (B/A)	タイヤ整備不良の項目内訳												計	
					タイヤ溝不足		偏摩耗		外傷 (コードに達するもの)		釘・異物踏み		空気圧不足		その他			
					件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率		
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	39	4	10.3	1	2.6	3	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4
		普通乗用(3)	99	22	22.2	0	0.0	3	3.0	0	0.0	1	1.0	17	17.2	3	3.0	24
		小型乗用(5.7)	233	86	36.9	0	0.0	1	0.4	2	0.9	0	0.0	76	32.6	10	4.3	89
		軽(5.7)	25	10	40.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	36.0	0	0.0	10
		計	396	122	30.8	2	0.5	7	1.8	2	0.5	1	0.3	102	25.8	13	3.3	127
	貨物車	普通貨物(1)	41	12	29.3	7	17.1	5	12.2	1	2.4	0	0.0	0	0.0	1	2.4	14
		小型貨物(4)	19	1	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.3	1
		軽(4.6)	7	1	14.3	1	14.3	1	14.3	0	0.0	0	0.0	1	14.3	0	0.0	3
		計	67	14	20.9	8	11.9	6	9.0	1	1.5	0	0.0	1	1.5	2	3.0	18
		特種(8)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
12回	合計		463	136	29.4	10	2.2	13	2.8	3	0.6	1	0.2	103	22.2	15	3.2	145
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	373	51	13.7	1	0.3	4	1.1	0	0.0	0	0.0	32	8.6	18	4.8	55
		小型乗用(5.7)	595	98	16.5	5	0.8	18	3.0	1	0.2	1	0.2	68	11.4	31	5.2	124
		軽(5.7)	304	74	24.3	2	0.7	8	2.6	1	0.3	0	0.0	65	21.4	20	6.6	96
		計	1,272	223	17.5	8	0.6	30	2.4	2	0.2	1	0.1	165	13.0	69	5.4	275
	貨物車	普通貨物(1)	91	16	17.6	4	4.4	11	12.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.1	16
		小型貨物(4)	127	12	9.4	2	1.6	4	3.1	0	0.0	0	0.0	4	3.1	2	1.6	12
		軽(4.6)	70	16	22.9	3	4.3	2	2.9	0	0.0	0	0.0	13	18.6	1	1.4	19
		計	288	44	15.3	9	3.1	17	5.9	0	0.0	0	0.0	17	5.9	4	1.4	47
32回	特種(8)		39	2	5.1	0	0.0	2	5.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2
回	合計		1,599	269	16.8	17	1.1	49	3.1	2	0.1	1	0.1	182	11.4	73	4.6	324
合計	乗用車	普通乗合(2)	39	4	10.3	1	2.6	3	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4
		普通乗用(3)	472	73	15.5	1	0.2	7	1.5	0	0.0	1	0.2	49	10.4	21	4.4	79
		小型乗用(5.7)	828	184	22.2	5	0.6	19	2.3	3	0.4	1	0.1	144	17.4	41	5.0	213
		軽(5.7)	329	84	25.5	3	0.9	8	2.4	1	0.3	0	0.0	74	22.5	20	6.1	106
		計	1,668	345	20.7	10	0.6	37	2.2	4	0.2	2	0.1	267	16.0	82	4.9	402
	貨物車	普通貨物(1)	132	28	21.2	11	8.3	16	12.1	1	0.8	0	0.0	0	0.0	2	1.5	30
		小型貨物(4)	146	13	8.9	2	1.4	4	2.7	0	0.0	0	0.0	4	2.7	3	2.1	13
		軽(4.6)	77	17	22.1	4	5.2	3	3.9	0	0.0	0	0.0	14	18.2	1	1.3	22
		計	355	58	16.3	17	4.8	23	6.5	1	0.3	0	0.0	18	5.1	6	1.7	65
44回	特種(8)		39	2	5.1	0	0.0	2	5.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2
回	合計		2,062	405	19.6	27	1.3	62	3.0	5	0.2	2	0.1	285	13.8	88	4.3	469

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率：「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアーを含む。

3. 2013年、2014年(1-12月)路上タイヤ点検不良項目別結果比較

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目 車種NO.	点検車両中の タイヤ整備不良		タイヤ整備不良の項目内訳																			
				タイヤ溝不足			偏摩耗			外傷 (コードに達するもの)			釘・異物踏み			空気圧不足			その他				
		13年	14年	増減	13年	14年	増減	13年	14年	増減	13年	14年	増減	13年	14年	増減	13年	14年	増減	13年	14年	増減	
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	27.9	10.3	-17.6	11.6	2.6	-9.0	16.3	7.7	-8.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	18.6	22.2	3.6	0.0	0.0	0.0	3.1	3.0	-0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	11.8	17.2	5.4	4.3	3.0	-1.3
		小型乗用(5.7)	35.6	36.9	1.3	0.4	0.0	-0.4	3.9	0.4	-3.5	0.0	0.9	0.9	1.4	0.0	-1.4	28.1	32.6	4.5	4.6	4.3	-0.3
		軽(5.7)	21.3	40.0	18.7	0.0	4.0	4.0	3.3	0.0	-3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.4	36.0	19.6	1.6	0.0	-1.6
		計	28.4	30.8	2.4	1.1	0.5	-0.6	4.6	1.8	-2.8	0.0	0.5	0.5	0.7	0.3	-0.4	19.8	25.8	6.0	3.8	3.3	-0.5
	貨物車	普通貨物(1)	45.3	29.3	-16.0	26.4	17.1	-9.3	11.3	12.2	0.9	5.7	2.4	-3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	2.4	-5.1
		小型貨物(4)	30.3	5.3	-25.0	6.1	0.0	-6.1	3.0	0.0	-3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.2	0.0	-15.2	12.1	5.3	-6.8
		軽(4.6)	50.0	14.3	-35.7	7.1	14.3	7.2	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	-14.3	7.1	0.0	-7.1
		計	41.0	20.9	-20.1	17.0	11.9	-5.1	7.0	9.0	2.0	3.0	1.5	-1.5	0.0	0.0	0.0	9.0	1.5	-7.5	9.0	3.0	-6.0
	特種(8)		63.6	0.0	-63.6	36.4	0.0	-36.4	45.5	0.0	-45.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	-18.2
	合計		30.9	29.4	-1.5	4.1	2.2	-1.9	5.6	2.8	-2.8	0.5	0.6	0.1	0.6	0.2	-0.4	17.8	22.2	4.4	4.9	3.2	-1.7
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	29.0	13.7	-15.3	0.0	0.3	0.3	4.7	1.1	-3.6	1.2	0.0	-1.2	0.0	0.0	0.0	21.3	8.6	-12.7	8.9	4.8	-4.1
		小型乗用(5.7)	33.3	16.5	-16.8	2.2	0.8	-1.4	6.0	3.0	-3.0	0.6	0.2	-0.4	0.3	0.2	-0.1	25.4	11.4	-14.0	9.8	5.2	-4.6
		軽(5.7)	39.5	24.3	-15.2	1.8	0.7	-1.1	8.2	2.6	-5.6	0.5	0.3	-0.2	0.5	0.0	-0.5	30.9	21.4	-9.5	10.5	6.6	-3.9
		計	34.2	17.5	-16.7	1.6	0.6	-1.0	6.4	2.4	-4.0	0.7	0.2	-0.5	0.3	0.1	-0.2	26.1	13.0	-13.1	9.8	5.4	-4.4
	貨物車	普通貨物(1)	18.6	17.6	-1.0	11.6	4.4	-7.2	7.0	12.1	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1
		小型貨物(4)	13.5	9.4	-4.1	5.8	1.6	-4.2	1.9	3.1	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	3.1	-0.7	1.9	1.6	-0.3
		軽(4.6)	25.7	22.9	-2.8	5.7	4.3	-1.4	0.0	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	-1.4	20.0	18.6	-1.4	2.9	1.4	-1.5
		計	20.0	15.3	-4.7	7.3	3.1	-4.2	2.4	5.9	3.5	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	-0.6	9.7	5.9	-3.8	1.8	1.4	-0.4
	特種(8)		0.0	5.1	5.1	0.0	0.0	0.0	5.1	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計		31.4	16.8	-14.6	2.6	1.1	-1.5	5.6	3.1	-2.5	0.6	0.1	-0.5	0.3	0.1	-0.2	22.9	11.4	-11.5	8.2	4.6	-3.6
合計	乗用車	普通乗合(2)	27.9	10.3	-17.6	11.6	2.6	-9.0	16.3	7.7	-8.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	23.9	15.5	-8.4	0.0	0.2	0.2	3.9	1.5	-2.4	0.6	0.0	-0.6	0.0	0.2	0.2	16.7	10.4	-6.3	6.7	4.4	-2.3
		小型乗用(5.7)	34.4	22.2	-12.2	1.3	0.6	-0.7	5.0	2.3	-2.7	0.3	0.4	0.1	0.8	0.1	-0.7	26.7	17.4	-9.3	7.4	5.0	-2.4
		軽(5.7)	35.6	25.5	-10.1	1.4	0.9	-0.5	7.1	2.4	-4.7	0.4	0.3	-0.1	0.4	0.0	-0.4	27.8	22.5	-5.3	8.5	6.1	-2.4
		計	31.7	20.7	-11.0	1.4	0.6	-0.8	5.6	2.2	-3.4	0.4	0.2	-0.2	0.5	0.1	-0.4	23.4	16.0	-7.4	7.2	4.9	-2.3
	貨物車	普通貨物(1)	33.3	21.2	-12.1	19.8	8.3	-11.5	9.4	12.1	2.7	3.1	0.8	-2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	1.5	-2.7
		小型貨物(4)	20.0	8.9	-11.1	5.9	1.4	-4.5	2.4	2.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.2	2.7	-5.5	5.9	2.1	-3.8
		軽(4.6)	29.8	22.1	-7.7	6.0	5.2	-0.8	0.0	3.9	3.9	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	-1.2	21.4	18.2	-3.2	3.6	1.3	-2.3
		計	27.9	16.3	-11.6	10.9	4.8	-6.1	4.2	6.5	2.3	1.1	0.3	-0.8	0.4	0.0	-0.4	9.4	5.1	-4.3	4.5	1.7	-2.8
	特種(8)		43.8	5.1	-38.7	25.0	0.0	-25.0	31.3	5.1	-26.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	-12.5
	合計		31.2	19.6	-11.6	3.3	1.3	-2.0	5.6	3.0	-2.6	0.5	0.2	-0.3	0.5	0.1	-0.4	20.7	13.8	-6.9	6.8	4.3	-2.5

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率:「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアーを含む。